

(令和6年6月)

種 類	市況の概要
(青果部の動向) 青 果 全 般	<p>6月は梅雨による激しい降雨での作物への被害はなかったものの、春先からの長雨で病気が広まった品目が多く、総取扱数量は前年同月比で5%下回り、総取扱金額は前年同月並みであった。</p> <p>今後は、6月前半の多雨と後半からの高温が生育に影響し、不安定な入荷となることが懸念される。</p> <p>7月は、野菜では、枝豆やとうもろこしの入荷が増える。果実では、すいかや桃が最盛期を迎え、巨峰等ぶどうの入荷が始まる。</p>
野 菜	<p>野菜全般の入荷量は前年同月比で5%下回り、単価は前年同月並みであった。</p> <p>根菜類の入荷量は前年同月比で17%下回り、単価は34%上回った。</p> <p>葉菜類の入荷量は前年同月比で3%下回ったが、単価は4%下回った。</p> <p>果菜類の入荷量は前年同月並みであったが、単価は5%上回った。</p> <p>土物類の入荷量は前年同月比で8%下回り、単価は37%上回った。</p>
果 実	<p>果実全般の入荷量は前年同月比で6%下回ったが、単価は3%下回った。</p> <p>かんきつ類の入荷量は前年同月比で57%上回り、単価は32%下回った。</p> <p>りんご類の入荷量は前年同月比で17%下回り、単価は17%上回った。</p> <p>桜桃類の入荷量は前年同月比で58%下回り、単価は23%上回った。</p> <p>メロン類の入荷量は前年同月並みであったが、単価は6%下回った。</p> <p>すいか類の入荷量は前年同月比で3%上回ったが、単価は3%上回った。</p>

主要品目（野菜）	市況の概況
<b>【根菜類】</b>	
長だいこん	青森、北海道を中心に、鹿児島、和歌山、千葉などからも入荷した。入荷量は前年同月比で19%下回り、単価は7%上回った。
西洋にんじん	和歌山、長崎を中心に、徳島、兵庫、中国などからも入荷した。入荷量は前年同月比で14%下回り、単価は天候不順の影響による出荷減のため70%上回った。
<b>【葉菜類】</b>	
はくさい	長野を中心に、群馬、山梨、岡山、大分などからも入荷した。入荷量は前年同月比で20%下回り、単価は12%上回った。
キャベツ	茨城、愛知、京都、群馬、長野などから入荷した。入荷量は前年同月比で19%上回り、単価は16%下回った。
ほうれんそう	岐阜、茨城を中心に、福岡、滋賀、京都などからも入荷した。入荷量は前年同月比で22%下回ったが、例年に比べ品質が低下したため、単価は前年同月並みであった。
レタス	長野を中心に、山梨、滋賀、群馬、熊本などからも入荷した。入荷量は前年同月比で5%下回ったが、単価は7%下回った。
<b>【果菜類】</b>	
きゅうり	宮崎、滋賀、佐賀、福岡、高知などから入荷した。入荷量は前年同月比で7%上回り、単価は20%下回った。
なす	高知を中心に、岡山、京都、徳島、香川などからも入荷した。入荷量は前年同月並みであったが、単価は3%上回った。

<p>とまと</p>	<p>熊本、北海道、福岡を中心に、京都、三重などからも入荷した。入荷量は前年同月比で3%上回ったが、5月の高値水準からそのまま推移したため、単価は14%上回った。</p>
<p>ピーマン</p>	<p>大分、宮崎、茨城、高知を中心に、韓国などからも入荷した。入荷量は前年同月比で15%上回ったが、5月の高値水準からそのまま推移したため、単価は前年同月並みであった。</p>
<p><b>【土物類】</b></p>	
<p>ばれいしょ (メイクイン含む)</p>	<p>長崎を中心に、熊本、北海道、静岡、千葉などからも入荷した。春先の長雨で病気が広まり、いもの成長が鈍化した結果、入荷量は前年同月比で11%下回り、単価は102%上回った。</p>
<p>たまねぎ</p>	<p>兵庫を中心に、滋賀、京都、中国、愛媛などからも入荷した。入荷量は前年同月並みであったが、春先の長雨で病気が広まったこと、夏場の高温で作柄が悪かったことから、良品の供給が追い付かず、単価は69%上回った。</p>
<p><b>【その他野菜】</b></p>	
<p>青梅</p>	<p>和歌山を中心に、奈良、福井、京都などからも入荷した。暖冬により、開花時期が早まったことに伴う受粉の不調から、入荷量は前年同月比で43%下回り、単価は105%上回った。</p>

主要品目（果実）	市況の概況
ハウスみかん	長崎を中心に、佐賀、和歌山、大分などからも入荷した。入荷量は前年同月比で14%下回り、単価は9%上回った。
富士 (サン富士含む)	青森を中心に、秋田からも入荷した。入荷量は前年同月比で23%上回ったが、サン富士の入荷の終了時期が早く、単価高で推移したため、単価は13%上回った。
桜桃	米国を中心に、山形、山梨、北海道などからも入荷した。入荷量は前年同月比で58%下回り、単価は23%上回った。
アールスメロン	静岡、京都を中心に、高知、熊本などからも入荷した。入荷量は前年同月比で9%下回ったが、単価は前年同月並みであった。
大玉すいか	鳥取を中心に、熊本、長崎、愛知、高知などからも入荷した。入荷量は前年同月並みであったが、単価は3%上回った。